



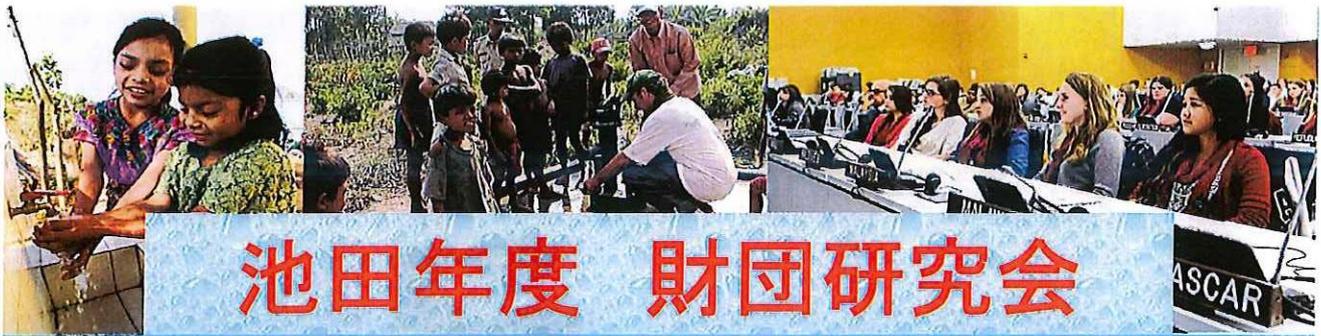
## 2020-2021年度 国際ロータリー第2820地区

### ロータリー財団研究会プログラム

2020年7月18日(土)

於 つくば市 グランド東雲

9:30~	登録開始		
10:00~	開 会	司 会	平島 隆之
	点 鐘	ガバナー	池田 正純
10:05~10:10	地区役員及び地区R財団委員紹介		平島 隆之
10:10~	ガバナー挨拶	ガバナー	池田 正純
10:15~	総括委員長挨拶	R財団総括委員長	保延 輝文
~10:40	及び講演「ロータリー財団補助金について」	補助金委員長	宇留野秀一
10:40~10:50	「地区補助金申請状況報告」	地区補助金担当	熊木 善一
10:50~11:05	「社会奉仕委員会より」	地区社会奉仕総括委員長	佐川 真治
11:05~11:20	「国際奉仕委員会より」	地区国際奉仕総括委員長	石井 康弘
11:20~11:30	「ロータリー財団奨学金について 及び奨学生生活動報告等」	奨学金担当	黒木 雅宏
11:30~11:35	休 憩		
11:35~11:40	「ポリオプラスについて」	ポリオ委員長	鈴木 武士
11:40~11:45	「平和フェロシップについて」	平和フェロシップ委員長	山本 進
11:45~11:55	「寄付現状、地区委員卓話」	資金推進委員長	五十嵐久也
	「PHS現状及び入会案内」	資金推進委員	小澤 八紘
11:55~12:05	「補足事項」	財団支援アドバイザー	藤居 彰一
12:05~	参加クラブ認定証授与(MOU提出クラブ)	(進行)	
12:15	池田正純ガバナーより	資金管理委員長	高橋 信子
12:15~12:25	質疑応答		
12:25~	総評	ガバナーエレクト	新井 和雄
12:30	閉 会 (点 鐘)	ガバナー	池田 正純



# 池田年度 財団研究会

## THE ROTARY FOUNDATION: DOING GOOD IN THE WORLD



国際ロータリー第2820地区  
ロータリー財団委員会  
July 18, 2020

### ロータリー財団の産声 (ロータリー基金の誕生:1917年)

#### アーチ C.クランフのビジョン

諸々の社会奉仕を  
今まで通りに実行していくには、  
慈善・教育・そのほかの  
社会奉仕の分野において  
世界でよいことをするための  
基金を作るのが、  
極めて適切であると思われる。

-アーチ C.クランフ-

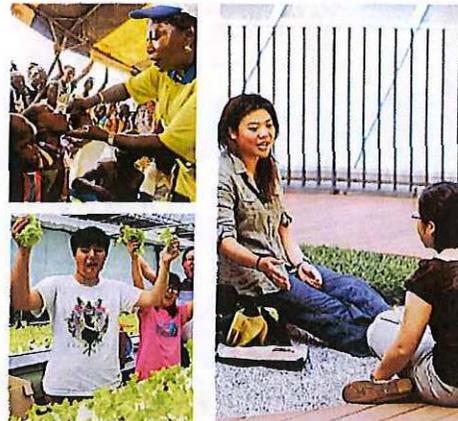
ロータリー国際連合会会長(クリーブランドRC)  
1917年アトランタ国際大会にて



# ロータリー財団の使命

ロータリー財団の標語「世界でよいことをしよう」とは？

ロータリアンが  
人々の健康状態を改善し  
教育への支援を高め  
貧困を救済することを通じて  
世界理解、親善、平和を  
達成できるようにすること



これが財団の使命であります（ロータリー財団章典1.030）

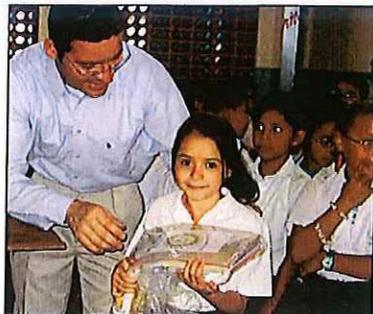


3

# 私たち及びロータリー財団がやっていること



# 「世界でよいことをするための財源」



## ①年次基金寄付

今日を支える



## ②恒久基金寄付

明日のために



## ③使途指定寄付

ポリオ撲滅 など



プロジェクト実施  
補助金プログラム(地区補助金、  
グローバル補助金)、その他



ポリオプラス  
平和フェローシップ  
など

## 池田年度 目標寄付額 (2020-2021)

年次寄付 130ドル以上

ポリオ 20ドル以上

**会員1人あたり 150ドル以上**

(世界で良いことをするためにゼロ・クラブはなくしましょう)

恒久基金 1,000ドル

(1クラブ1名以上お願いします)

ポールハリスソサイエティー 1,000ドル以上

(年次+ポリオ+指定寄付 $\geq$ 毎年1,000ドル)

## ※ 「My ROTARY」を活用しよう！

クラブ ロータリー財団委員会 委員長(CFC)の皆様

# 「My ROTARY」

アカウント取得とその活用を！

<https://my.rotary.org/ja>

「My ROTARY」アカウント登録方法  
をクリックするだけ

活動のための有用な情報、会員に伝えたい情報、  
それから、お得な情報もあります!!



## ※ 「My ROTARY」を活用しよう！

### ・ 活用の一例「クラブの寄付状況の確認」

The screenshot shows the My ROTARY interface for the Mito-Minami Rotary Club. The page title is "Mito-Minamiロータリークラブ" and the fiscal year is "2019-20". A navigation menu on the left includes options like "ダッシュボード", "目標設定・確認センター", "グローバルビュー", "奉仕活動", "リソース", "レポート", "お問い合わせ", and "My ROTARY". The main content area displays a table of donation categories with their respective amounts in Japanese Yen (JPY) and US Dollars (USD).

Category	JPY (USD)	USD (USD)
年次基金への寄付 > 詳細と情報の開示	11,435 7-9月 6/30	12,090
ポリオプラス基金への寄付 > 詳細と情報の開示	1,900 7-9月 6/30	1,860
大口寄付 > 詳細と情報の開示	0 7-9月 6/30	0
遠征友の会会員 > 詳細と情報の開示	0 7-9月 6/30	0

MyRotary => 会員コーナー => ロータリー・クラブセントラル  
=> 目標設定・確認センター



# シェアシステム (寄付金の流れ)

3年前白戸年度  
(2016-2017年度)

年次基金  
金寄付

\$304,140  
(2820地区合計)

※各人・各層  
からの寄付金

中村年度 (2019-2020年度)

WF (国際財団活動資金)

\$152,070 + 運用益 \$23,716

※TRF (ロータリー財団) 管理

DDF (地区財団活動資金)

\$152,070 + 運用益 \$23,716

+ 前年繰越 \$52,241 = \$228,026

※地区が管理

地区補助金 (DG) \$94,922  
地域でよいことをしよう

グローバル補助金 (GG)  
DDF + WF (D同額、C半額)  
世界でよいことをしよう



9

# シェアシステム 池田年度の現状

3年前保延年度  
(2017-2018年度)

年次基金  
金寄付

\$308,029  
(2820地区合計)

※各人・各層  
からの寄付金

池田年度 (2019-2020年度)

WF (国際財団活動資金)

\$154,014 + 運用益 \$ ?

※TRF (ロータリー財団) 管理

DDF (地区財団活動資金)

\$154,014 + 運用益 \$ ?

+ 前年繰越 \$ ?

※地区が管理

地区補助金 (DG) \$96,663  
地域でよいことをしよう

グローバル補助金 (GG)  
DDF + WF (D同額、C半額)  
世界でよいことをしよう



10



# 地区で利用可能なDDF

第 2820 地区 年度：2019 - 2020

項目	詳細	金額	残高
年次基金 (シェア) 寄付の50% - 寄付年度：2016 - 2017		\$152,069.62	\$152,069.62
恒久基金 (シェア) の使用可能な収益の50%		\$23,715.84	\$175,785.46
前年度からの繰り入れ額- 前年度：2018 - 2019		\$52,241.03	\$228,026.49
Project Funding	DG2084355	(\$94,922.00)	
Project Funding	GG1988585	(\$15,000.00)	
Project Funding	GG1989318	(\$30,000.00)	
Project Funding	GG2092394	(\$1,500.00)	
Project Funding	GG2095142	(\$15,000.00)	
Project Funding	GG2095449	(\$25,000.00)	
Project Funding	GG2098884	(\$5,000.00)	
<b>DDF資金調達 / 使用の合計</b>		<b>(\$186,422.00)</b>	<b>\$41,604.49</b>
Returned Funds	DG1966110	\$8,139.57	
<b>DDF返還額の合計</b>		<b>\$8,139.57</b>	<b>\$49,744.06</b>
<b>繰り越し額 地区：2820</b>			<b>\$49,744.06</b>

# 世界でよいことをするための2つの補助金

地区補助金 3つのプログラム	グローバル補助金 3つのプログラム
<b>奉仕プロジェクト</b> 池田年度 適合事業費の約 <b>35%</b> を補助 (原則、上限 <b>\$2,000</b> )	<b>人道的プロジェクト</b> 
<b>奨学金</b> (池田年度 該当事業なし)	<b>奨学金</b> 
<b>VTT(職業研修チーム)</b> (池田年度 該当事業なし)	<b>VTT</b> (職業研修 チーム) 

## ① 地区補助金

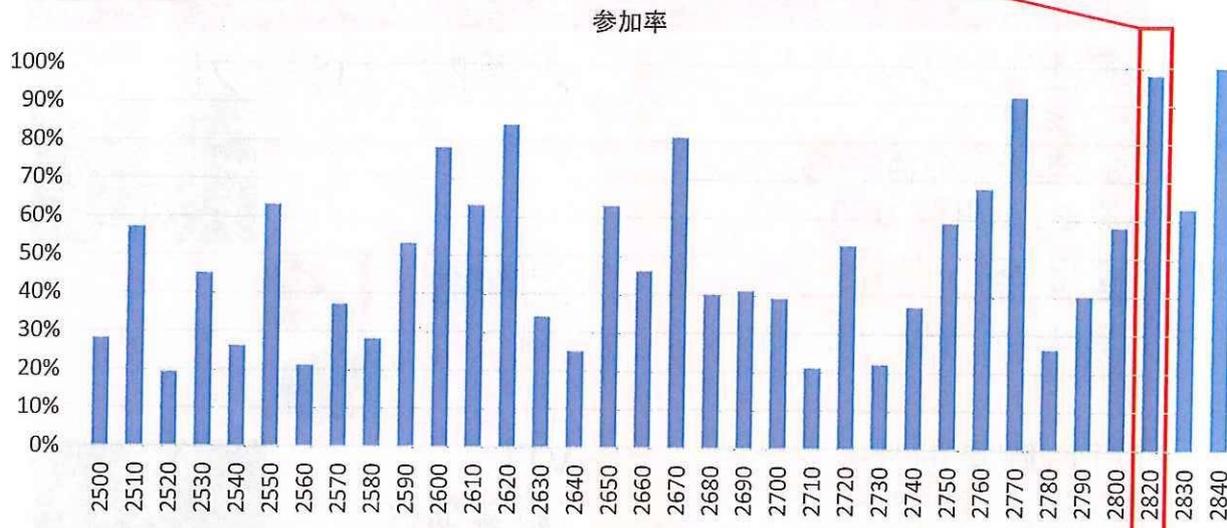
- 皆様のクラブで、或いは他のクラブと共同で比較的自由に使える補助金です。
- 地元や海外の奉仕活動に使用できます。
- この活動は比較的小規模・短期なものとなり、6つの重点分野の枠に制約されません。



写真は龍ヶ崎中央RC  
クリスマス・ドロップ事業

## 地区補助金 クラブの参加率

2018-2019年度・当地区の参加率は55クラブ中52クラブ(95%)と  
なっています。



2019-2020年度は、地区補助金DG2199200として、55クラブ中52クラブが  
プロジェクトを実施し、**現在、完了報告書の審査**を受けています。

## 池田年度の地区補助金

2020-2021年度のDG事業(DG2199200)

地区で使える上限額

**96,663 ドル** です。

56クラブ中40クラブが申請

その他緊急コロナプロジェクトに8クラブが参加

池田ガバナー(エレクト)方針により

6,500ドルを環境問題に取り組むクラブに配分

15,154ドルを前年寄付100%達成クラブに配分

**是非、有効にお使いください。**

# 新井年度(2021-2022)の地区補助金活用について

## クラブでの準備

地区補助金プロジェクトは「計画年度(池田年度)」と「実施年度(新井年度)」の**2年がかり**のプログラムです。  
関係者間の早目の申し送りや理事会での承認をお願いします。

## 補助金管理セミナー

2021年3月に実施する**資金管理セミナー**への出席並びにMOU(覚書)の取得が申請の条件です。  
・次年度ガバナー方針であるガイドラインに沿って、奉仕プロジェクトや財団セミナーを参考に有益なプロジェクトを企画してください。

## 計画書の提出

2020-2021年度(池田年度)に地区補助金を使用して、国内外でプロジェクトを計画するクラブは、**2021年4月30日(予定)**までに、その計画を地区に提出してください。

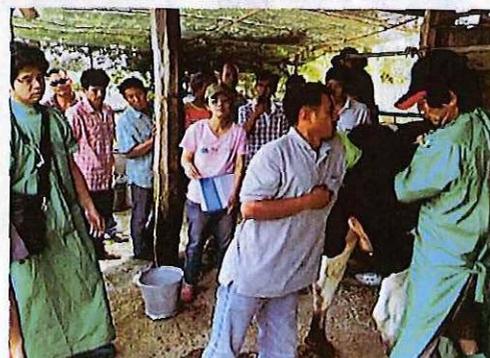
## TRFへの提出

地区はとりまとめて**2021年05月31日(予定)**までにロータリー財団(TRF)に提出します。  
池田年度のプロジェクトの完了報告書がTRFに承認され次第、DDFが地区に還元されます。⇒プロジェクトが行えます！

## ② グローバル補助金



人道的プロジェクト



VTT (職業研修チーム)

### 奨学金

2820地区中村年度は3名の奨学生  
池田年度は新たに1名が奨学生に

大規模(事業費3万ドル以上)な国際的プロジェクトに活用できます。  
**6つの重点分野**に関連した**持続可能かつ測定可能な成果**をもたらす人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チーム(VTT)に使用できます。

# ロータリー6つの重点分野

## ロータリーの重点分野



- 平和と紛争予防/紛争解決
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展

(RI-2017)

Rotary  
Foundation



17

## 当地区もGGを活用し教育・保健分野を支援

The  
Rotary  
Foundation



18

## Global Grant 地区別・活動別集計

地区	人道	奨学	VTT	合計	2010年～	地区	人道	奨学	VTT	合計	2010年～
2500	2	0		2	19	2680	2	2	0	4	24
2510	1	2		3	8	2690		2		0	5
2520	2	1		3	11	2700	1	3		4	11
2530				0	5	2710	1	1		2	19
2550	1			1	6	2720		2		2	7
2560	3			3	13	2730	1			1	5
2570				0	9	2740	1	2		3	8
2580	1	4		5	27	2750	2	5		7	52
2590		3		3	20	2760	1	2	1	4	35
2600	1	2		3	5	2770	1	2		3	35
2610		2		2	10	2780	1	3		4	24
2620	4	1		5	17	2790					12
2630	1	4		5	10	2820	4	0		4	29
2640	2	2		4	6	2830	1			1	11
2650	2	5		7	37	2840	2			2	13
2660	9	1		10	48	合計	53	38	5	96	452
2670	0	1		1	10	全世界	1061	197	44	1302	

## Global Grant 分野別・活動集計 (2018-2019年度承認)

6つの重点分野	人道的	奨学金	VTT	合計
基本的教育と識字率向上	6(1)	3		9
疾病予防と治療	21(3)	19	2	42
経済と地域社会の発展	6	11		17
母子の健康	2	9		11
平和と紛争予防		5		5
水と衛生	11	2		13
合計	46	49	2	97

2820地区の事業4件は、赤字のところ(内数)

(2019年6月現在)

奨学金は保健及び経済を学ぶ学生への支援が多く  
人道支援の多くは保健の分野

## 2820地区DDF利用プロジェクト一覧 (提出済み・承認済み)

2020/7/8 現在

## 提出済み

補助金番号	カテゴリ	実施地	実施クラブ	当地区援助クラブ	補助金の活動名	提出日	予算	当地区DDF
GG2014409	疾病予防と治療	Kathmandu, Nepal	3292,Rajdhani	日立RC	Covid-19 Real Time PCR and Setup (PCR検査機の設置)	2020/6/22	\$116,904	\$6,000
GG2014696	平和構築と紛争予防	Georgetown University, Washington, D.C.	7620,Capitol Hill	つくば学園RC	Mr. Tomohiro Shibata as an Ambassadorial Scholar to Georgetown University (奨学金 芝田共宏君)	2020/6/20	\$30,000	\$15,000
GG2013334	疾病予防と治療	Nagoya, Japan	Senawang, 3300	(地区)	Rotary Face Shield Project #4 (Malaysia) against COVID19	2020/6/18	\$132,392	\$5,000

## 財団の承認済み

補助金番号	カテゴリ	実施地	実施クラブ	当地区援助クラブ	補助金の活動名	承認日	予算	当地区DDF
DG2084355	地区補助金	-	-	-	第2820地区 (2019-20年度)	2019/7/26	-	\$94,922
GG1753266	基本的教育と識字率向上	Bhaktapur, Nepal	D3292,Kasthamandap Kathmandu	下館RC	T-E-A-C-H Project (Teacher's Support, E Learning, Adult Literacy, Child Development, Happy School)	2018/8/31	\$32,500	\$16,000
GG1981351	疾病予防と治療	Pokhara Metropolis, Gandaki, Nepal	D3292,Pokhara	下館RC	Rotary Dialysis Centre Project-III (ロータリー透析センタープロジェクトIII)	2019/4/19	\$63,391	\$12,000
GG1983572	疾病予防と治療	Matei Village, Taveuni Island, Fiji	D9920,Taveuni Island, Cakaudrove	(地区)	Taveuni Eye Project 2019 (白内障他の外科処置による視力回復プロジェクト)	2019/5/28	\$91,080	\$1,000
GG1988585	平和構築と紛争予防	Durham University, Durham, England	D1030,Durham	竜ヶ崎RC	Scholarship as an Ambassadorial Scholar to Mr. Toshinobu Okano (奨学金 岡野利信君)	2019/2/7	\$30,000	\$15,000
GG1989318	疾病予防と治療	Pokhara, Gandaki, Nepal	D3292,Pokhara	(地区)	Rotary Heart Care Center Pokhara (心臓病治療施設の建設と専門家の育成)	2019/11/13	\$414,768	\$30,000
GG2092394	疾病予防と治療	Muang, Trat, Thailand	D3350,Patumwan	(地区)	The Improvement of Ventilators at Trat Hospital (医療従事者の能力向上、医療システムの強化、リハビリの提供)	2019/12/18	\$62,000	\$1,500
GG2095142	疾病予防と治療	Muang, Trat, Thailand	D3350,Patumwan	日立RC	The Improvement of Dialysis Machine and Infusion Pumps at Mukdaharn Hospital (人工透析器と輸液ポンプの改善)	2019/11/7	\$38,413	\$15,000
GG2095986	疾病予防と治療	Muang, Ubon Ratchathani, Thailand	D3350,Silom	(水戸南RC)	Improving health literacy and quality of care through health facility enhancement (医療施設の強化による医療リテラシーとケアの質の向上)	2020/4/7	\$97,143	-
GG2098884	疾病予防と治療	Bang Rakan, Phitsanulok, Thailand	D3350,Bangkok Pattanakarn	(石岡RC)	Enhance Bang Rakam Hospital infrastructure (病院の施設設備の強化)	2020/4/6	\$41,127	\$5,000
GG2095449	平和構築と紛争予防、水と安全、地域社会の経済発展	alabel, saragani, Philippines	D3810,Manuel A. Roxas Boulevard	(地区)	ROTARY CHAMPION VILLAGE- HAPPY HOUSE HEALTHY HOME (危険な地区に住む貧困層の人たちに安価な家を提供し、生活の改善を図る)	2020/1/20	\$268,000	\$25,000

## RIの教育支援 紛争解決に寄与したロータリー奨学生



緒方貞子氏  
ジョージタウン大学(東京RC)

国連日本政府代表部公使  
UNHCR  
国連難民高等弁務官  
人間の安全保障委員会初代共同議長

中満 泉氏  
ジョージタウン大学(厚木RC)

UNHCR  
UNDP  
国連・軍縮担当事務次長  
(国連NO.2)



(財団100周年講演会、2016)

21

## 当地区で利用できる 冠名基金

基金名 : 新井義三(元水戸西RC)  
・喜美子奨学金基金

基金番号 : E10558

利用可能額 : \$60,806.58-

(2017-18年度末時点、元本は約15万ドル)

支援内容 : 第2820地区が提唱する奨学金

(科学・芸術などロータリーの6つの重点分野  
フィットしない専攻にも利用可能です)

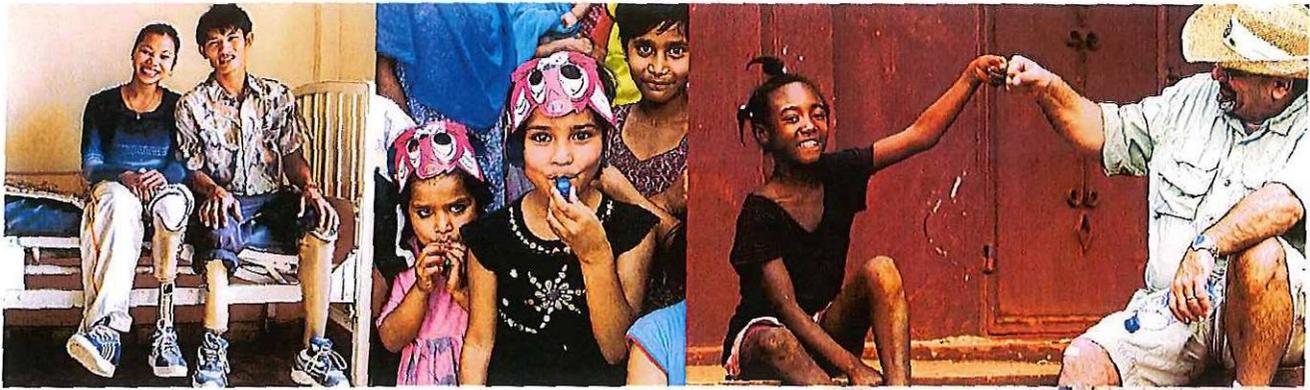
### 冠名基金とは...

寄付者または特定の方のお名前のついた基金です。元金はそのままで、投資収益の一部のみが寄付者が指定したプログラムに恒久的に活用できるものです。



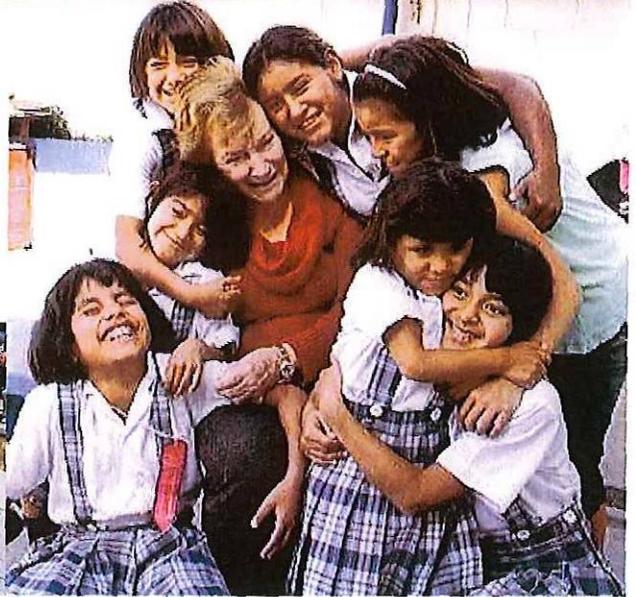
22





自分だけでなく、人のために  
よいことをする喜びのために  
私たちは生きるべきです

(アーチ C・クラフ、1929年)



## クラブ財団委員長の皆様へ

- 地区補助金プロジェクトの年間の流れをご承知ください。
- コロナウィルスへの対応
  - 池田年度DGプロジェクトの実施についての見極めをお願いします
  - 例会等の開催状況に応じた検討を!!  
寄付集めの対応  
出前卓話等、クラブ内啓蒙の対応
- より社会で役立つために(DGプロジェクトの充実度向上)
  - 奉仕プロジェクト(社会奉仕)委員会との連携
  - 次年度ガバナー方針とガイドラインの周知(プロジェクト企画責任者、実施責任者との連携を!!)

2020.7.18

ロータリー財団

財団研究会開催にあたって（新型コロナウイルス感染防止対策）

- 1、入室前に体温測定（非接触型）と手指消毒をお願いいたします。
- 2、マスク着用のうえ、出来る限り会話はお控えください。必要な場合は身体的距離にご留意ください。
- 3、「君が代」及び「ロータリーソング（奉仕の理想）」は声を出さず、ご起立のまま、お聴きになってください。
- 4、お帰りの際に、お弁当をお持ち帰りください。遠距離等のご都合があり、会場内で召し上がる場合は、ペットボトルも含めてゴミは必ず各自お持ち帰りください。また、飲食中の会話等は可能な限りお控えください。

**【接触確認アプリ登録をお願いいたします】**

- 1、厚労省（COCOA）
- 2、いばらきアマビエちゃん（会場にグランド東雲さんのQRコードを掲示しております。）

2020.7.18

ロータリー財団

財団研究会開催にあたって（新型コロナウイルス感染防止対策）

- 1、入室前に体温測定（非接触型）と手指消毒をお願いいたします。
- 2、マスク着用のうえ、出来る限り会話はお控えください。必要な場合は身体的距離にご留意ください。
- 3、「君が代」及び「ロータリーソング（奉仕の理想）」は声を出さず、ご起立のまま、お聴きになってください。
- 4、お帰りの際に、お弁当をお持ち帰りください。遠距離等のご都合があり、会場内で召し上がる場合は、ペットボトルも含めてゴミは必ず各自お持ち帰りください。また、飲食中の会話等は可能な限りお控えください。

**【接触確認アプリ登録をお願いいたします】**

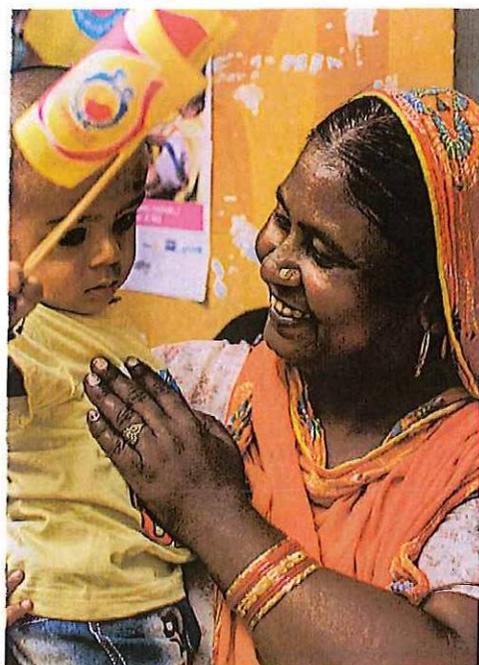
- 1、厚労省（COCOA）
- 2、いばらきアマビエちゃん（会場にグランド東雲さんのQRコードを掲示しております。）

END  
POLIO  
NOW



行動しよう  
ポリオを永遠になくすために

Rotary 



## ポリオを 根絶する 5つの理由

### 1 生活の向上

根絶活動のおかげで、身体まひにならずにすんだ人の数は1900万人、命を落とすことのなかった人の数は150万人に上ります。

### 2 未来への投資

ポリオが根絶されなければ、今後10年間に、毎年20万人の子どもが身体まひになる可能性があります。ポリオの根絶は、すべての子どものためにより健康な世界をつくることです。

### 3 子どもの健康を向上

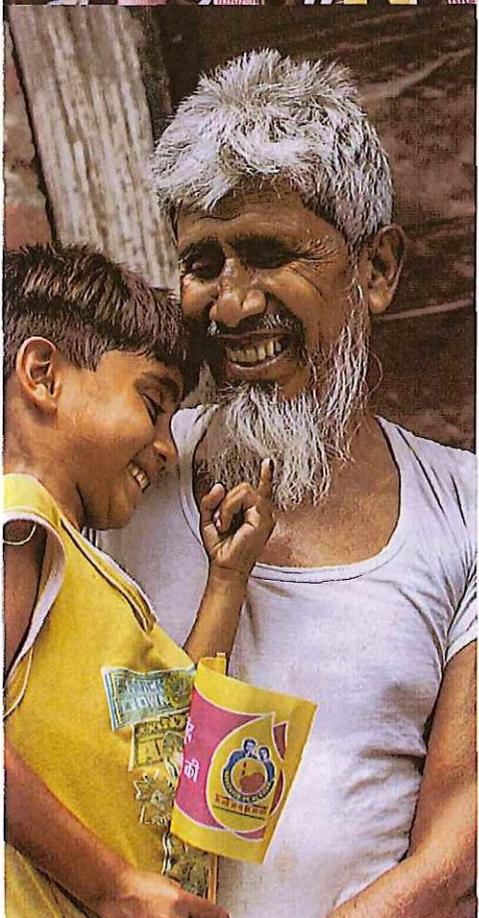
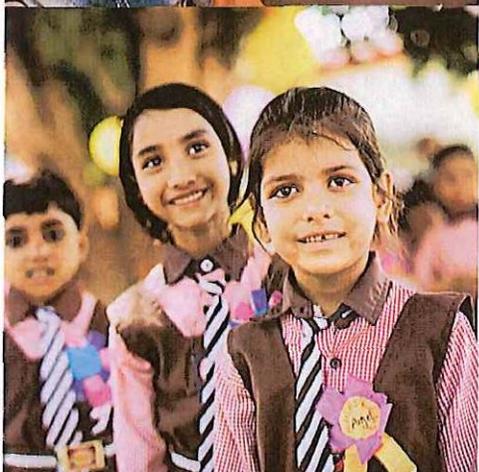
ポリオ根絶のサーベイランス（監視）や予防接種活動では、ビタミン欠乏やはしかといったほかの健康問題の検査も行われるため、いち早く対応できます。

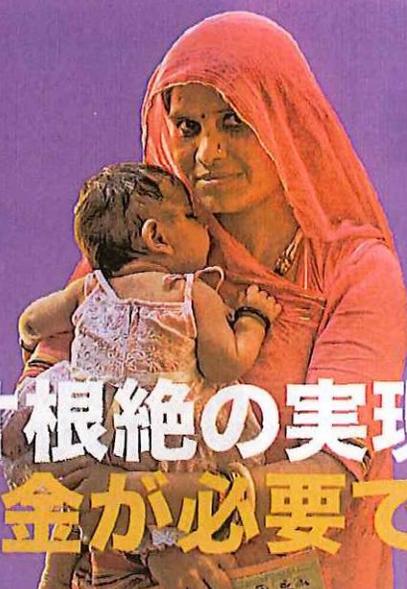
### 4 医療費の削減

世界的なポリオ根絶活動により、1988年以来すでに、270億ドルの医療費が節約されています。2050年までに、さらに140億ドルが節約されると予測されています。

### 5 歴史をつくる

ポリオが世界から根絶されれば、天然痘に続いて2番目に根絶される疾病となり、歴史上で最も偉大な公共保健での達成の一つとなります。





# ポリオ根絶の実現には 資金が必要です

ロータリーは、ポリオ根絶活動を通じて協力することの力を証明してきました。  
一緒に行動を起こすことで、ポリオのない世界を実現できます。

## 予防接種

毎年  
4億人以上の子どもへの  
ポリオ予防接種

## サーベイランスの向上

ポリオウイルスを人または  
環境から検知するための  
サーベイランスシステムの向上

## 保健従事者の雇用

すべての子どもに予防接種を  
行うために戸別訪問を行う  
15万人以上の保健従事者の雇用

ポリオを根絶しなければ、10年以内に何十万人もの子どもが身体まひに苦しむ  
可能性があります。世界的な医療費が大幅に膨らみ、ポリオの影響を受ける  
人びとの生活の質が著しく悪化します。

皆さまからのご寄付は、子どもの命を救い、  
健康な未来へのチャンスを与えます。

[endpolio.org/ja](http://endpolio.org/ja)からご支援を

# インパクトを 3倍に

ロータリーがポリオ根絶のために集める寄付に対し、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が2倍額を上乗せします(毎年5000万ドルまで)。

皆さまからのご寄付

**\$25**

ビル&メリンダ・ゲイツ財団

**+ \$50**

ポリオ根絶に充てられる  
寄付総額

**\$75**

購入できるもの:

**150着**

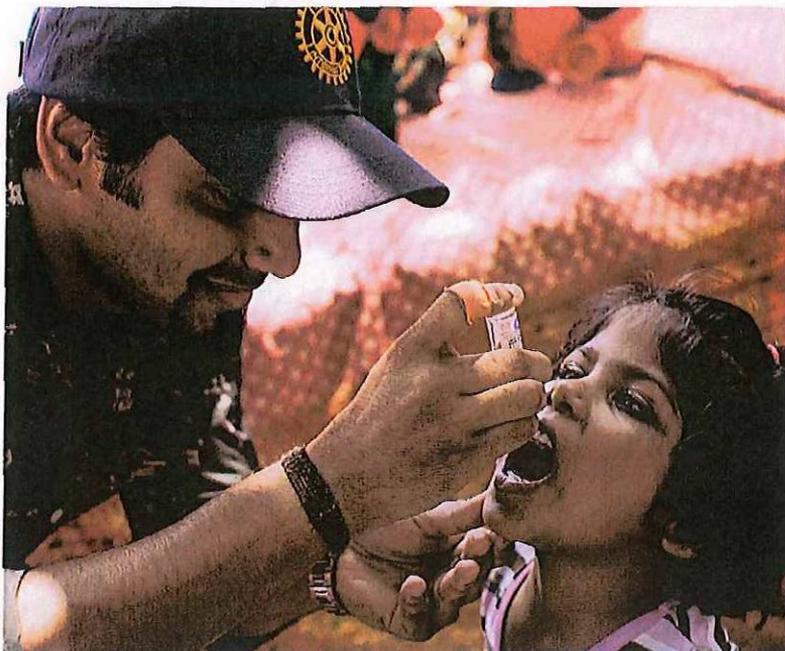
保健従事者だと一目でわかり、安全にワクチン  
投与活動を行うために着用するベスト

**75個**

ワクチンを運ぶためのクーラーボックス

**600本**

予防接種が済んだことを示すために  
小指に塗る紫のマーカー



「ロータリーは、ポリオのない世界を追求した最初の団体です。多くのロータリアンがファンドレイジング、予防接種、アドボカシー活動に尽力してきました。ポリオのない世界実現のための最後のステップが最も困難であり、すべてのロータリアンからの支援が必要です。共にポリオを根絶できると私は確信しています」

ビル&メリンダ・ゲイツ財団共同会長  
ビル・ゲイツ

ポリオ根絶支援のため、クラブは毎年1,500ドル以上を寄付、地区は毎年地区財団活動資金(DDF)の20パーセント以上を配分することが奨励されています。これらの基準に達したクラブと地区には、感謝状が贈られます。

## 支援の方法

学ぶ  
シェアする  
寄付する

[endpolio.org/ja](http://endpolio.org/ja)

Rotary 

**END  
POLIO  
NOW**

## 池田年度 地区補助金申請状況報告

池田年度ロータリー財団 補助金担当 熊木 善一

令和2年7月18日(土)

グランド東雲

### 1. 池田年度地区補助金申請実績

#### (1) 地区補助金申請可能額 承認番号 DG2199200

\$ 96,663 (前年度比 + \$ 2,041)

¥10,439,604 (前年度比 + ¥188,028) 6月レート \$1=108円

#### 《参考》

倉沢年度	\$ 79,953	@124	¥9,914,172
白戸年度	\$ 81,630	@102	¥8,326,260
保延年度	\$ 83,438	@108	¥9,011,304
高橋年度	\$ 81,882	@110	¥9,007,020
中村年度	\$ 9,4922	@108	¥10,251,576

#### (2) 申請実績

55クラブ中

地区補助金申請 49クラブ

(内 奉仕プロジェクト 緊急プロジェクト参画クラブ 10クラブ)

未申請クラブ 6クラブ

\*新型コロナウイルス感染症蔓延により3月から5月迄の3か月間各クラブ例会未開催の為と推測される

〈例〉中村年度 55クラブ中 51クラブ申請

#### (3) プロジェクト実施地と種類

##### ① 実施地

国内プロジェクト 37クラブ

海外プロジェクト 2クラブ(ベトナム・フィリピン)

##### ②種類

教育(ボランティア奉仕・語学率向上) 11クラブ

地域社会の発展(一般・ボランティア) 28クラブ

- (4) 池田年度の地区補助金申請書ご提出頂いたクラブにつきましては、中村年度の地区補助金報告書が承認され次第に、池田正純ガバナー事務所の「地区補助金口座」にTRFから入金と成り、その後に各クラブ宛に送金されます。コロナウイルス感染の為実施が予定通り実施されず報告書提出が遅れたクラブが数クラブ御座いましたので最終お手続きが遅れるかもしれません

(送金先は、申請書と同時にご提出お願いした振込先指定書の口座と成ります)

(5) 地区補助金ガイドライン

- ①補助金適合事業費の約 35%、原則として最高額 \$ 2,000 とする
- ②寄付金 0 のクラブは対象外とします (今回は寄付金 0 クラブ無し)
- ③申請状況及び総予算並びに寄付金実績を考慮して、補助金額を調整させて頂きました。
- ④池田正純ガバナーの意向により、環境保全に関わる補助金使用先には、優遇措置を取っております。
- ⑤会員の飲食費及び金銭の贈与等の支出は、補助金適合事業費から除外致しました。

2. 個別プロジェクト報告書提出にあたっての留意点

- (1) プロジェクト終了後、原則 1 カ月以内に提出をお願い致します。
- (2) 収支合計金額が一致しない報告書が例年散見される
- (3) 報告書収入欄の「受領した地区補助金」には、申請額でなく実際受領した金額
- (4) 個別プロジェクト報告書の署名欄は自署とする
- (5) 添付資料
  - ①請求書・領収書 (原本はクラブにて 5 年間保存)
  - ②記録写真 4 枚程度  
注 集合写真だけでなく、プロジェクト活動風景の物・寄贈品等がある場合はその受け渡し状況
  - ③ 新聞等に掲載された場合は、その部分の切り抜き記事
- (6) 送付方法

原本はクラブ保存 PDF 形式のファイルに変換して送付お願いします

注 FAX による送付は厳禁願います。

3. 池田年度地区補助金報告書提出先

国際ロータリークラブ 2820 地区 池田正純ガバナー事務所

〒300-1207

茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 池田ビル 202 号

☎ 029-886-5411 📠 029-886-5413

E-Mail [20-21@rid280.jp](mailto:20-21@rid280.jp)

営業時間 10 時～16 時 (土・日・祝日休み)

## ロータリー財団寄付現状について

池田年度資金推進ファンドレイジング委員長 五十嵐 久也

2020年7月18日(土)

ホテルグランド東雲 於

ロータリークラブの使命、それは、「ロータリアンが人々の健康状態を改善し教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。

ロータリーの活動を継続していくうえで、皆様の財団への深いご理解と温かいご支援が大きな力となっています。

ロータリー財団は皆様の「寄付」を資金とし、いろいろな奉仕作業に活かされています。皆様の「プログラム参加」によって地区補助金が活用され、海外での「プロジェクト」にはグローバルな補助金として活かされています。寄付金は地元のニーズ、世界のニーズに応じ、地元及び国際社会に大きく貢献しています。

寄付金を集める時期については、各クラブ様々ですが、11月の財団期間（ロータリーの7月～12月上半期）であれば、確定申告までにロータリー日本財団（公益財団法人ロータリー日本財団）より領収書もされ、税制上の優遇措置が受けられます。

「決議23-34号議案」第4条には、「ロータリー運動は単なる理念の提唱ではなく実践哲学であること、奉仕するものは行動しなければならない」と記述されており、善意と奉仕の心がなければ、ただに社交クラブになってしまいます。

池田（2020～21）年度は、下記の地区目標を掲げております。

年次寄付（会員一人） 130ドル  
ポリオ寄付（会員一人） 20ドル  
合計150ドル  
恒久基金（ベネファクター）1,000ドル  
各クラブ1名以上  
※PHSの協力へのお願い

『明日のロータリーが、どのようなものになるかは、誰にも予測できない。しかし、ただ一つ確かな事は明日のロータリーが今日の貴方の行動にかかっています。』

全クラブ地区目標100%達成のご支援、ご協力をお願い致します。

追記：ファンドレイジング（Fundraising）とは、民間非営利団体（Non-Profit Organizations：日本では公益法人、特定非営利活動法人、大学法人、社会福祉法人などを含む）が、活動のための資金を個人、法人、政府などから集める行為の総称

## ロータリーとポリオ

### ポリオとは

ポリオ(急性灰白髄炎・きゅうせいはいはくずいえん)は、ウイルス感染によって発症する病気で、ワクチンでの予防が可能です。感染した場合、ウイルスが神経組織に入って身体まひを引き起こし、ときには死に至ることもあります。5歳以下の子どもに感染する確率が高く、「小児まひ」とも呼ばれています。ポリオはワクチンで予防可能ですが、治療法はありません。ほかの多くの疾病とは異なり、ポリオは根絶が可能です。

### ポリオプラス

30年以上にわたり、ロータリーとそのパートナー組織は、ポリオを世界から根絶する取り組みを行っています。ロータリーのポリオプラスプログラムは、子どもを対象とした大々的な予防接種を通じてポリオの根絶をめざす、世界で初めての取り組みでした。世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)の中心的パートナーであるロータリーは、主にアドボカシー(政府への働きかけ)、ファンドレイジング、ボランティア動員、認識向上に貢献しています。

ロータリー会員は、これまでに19億米ドル以上を寄付し、122カ国、25億人以上の子どもに予防接種を行うために多大なボランティア時間を捧げてきました。また、アドボカシーを通じて各国政府からの80億ドル以上の資金を確保する上で重要な役割を担ってきました。

### ポリオの現状

パートナー組織との協力により、2018年に報告された野生型ポリオウイルスによる発症数は33件であり、125カ国で35万件の発症が確認された1988年と比較すると99.9%以上の減少となっています。野生型ポリオウイルスの発症が報告されているのは、アフガニスタンとパキスタンの2カ国のみです。ポリオ根絶活動のために築かれたインフラは、ほかの疾病の治療と予防にも利用されており、ほかの公衆衛生分野にも長期的なインパクトをもたらしています。

### 課題

ロータリーとパートナー組織は、ポリオ根絶の実現に向けて大きく進展してきました。しかし、症例を完全になくすには、さらなる前進と粘り強さが必要とされます。アフガニスタンとパキスタンでは、政情不安、人口移動、地理的要因、手配上の困難といった課題に直面しています。十分なリソース、政府の全面的支援、遠隔地での活動を可能とするテクノロジーがあれば、これらの地域からもポリオを根絶できると私たちは信じています。

### ポリオ根絶を実現するために

ロータリーは、ポリオ根絶のために毎年5000ドルを拠出することを目標としています。ビル&メリンダ・ゲイツ財団は、ロータリーからポリオ根絶への寄付に対し、2倍額を上乗せすることを約束しました。これにより、ポリオ根絶に毎年合計1億5000万ドルが寄付されることとなります。これらの資金は、根絶活動の運営、医療従事者の確保、研究所の設備、啓発用資料のために使用されます。資金の確保においては、政府や企業、個人がそれぞれに大きな役割を果たします。

### 活動するロータリー

100万人以上のロータリー会員が、ボランティアや募金を通じてポリオ根絶活動を支援しているほか、ポリオ感染リスクが高い国々に多くの会員が赴き、予防接種活動に参加しています。また、UNICEF(国連児童基金)などの団体と協力し、紛争や地理的・経済的要因によって隔離された地域で予防接種への認識を高めるための情報資料を作成・配布しています。さらに、ボランティア動員やワクチン輸送など手配面での支援を行っています。

### 著名人からのサポート

ロータリーは、ポリオ根絶を支援する数多くの著名人からの協力を得ており、その数は年々増えています。以下にその一部をご紹介します：

- ビル・ゲイツ(ビル&メリンダ・ゲイツ財団共同理事長)
- クリステイン・ベル、アーチ・パンジャビ(女優)
- ジョン・シナ(プロレスラー、俳優)
- イザベリ・フォンタナ(スーパーモデル)
- デズモンド・ツツ(ノーベル平和賞受賞者)
- ジャッキー・チェン、ドナルド・サザーランド(俳優)
- マニー・パッキャオ(ボクサー)
- PSY(歌手)
- ジャック・ニクラウス(プロゴルファー)
- ジェーン・グドール(自然保護活動家)
- イツァーク・パールマン(バイオリニスト)
- A.R. ラフマーン、アンジェリーク・キジョー、ジギー・マーレー(グラミー賞受賞ミュージシャン)
- スール・ヨルダン王妃(平和唱道者)

これらの著名人はロータリーの親善大使として、ポリオに関する啓発や根絶活動を応援しています。

参考 URL: <https://www.endpolio.org/ja>

<https://www.endpolio.org/ja/risosusenta#see-more>



○ ご挨拶 地区財団総括委員長 保延輝文

財団委員長として、藤居前財団総括委員長より財団の改善点のレクチャーを受けご指導を賜り、財団の組織の活性化に1年間努めて参りました。ただ今年度は新型コロナウイルス拡大により、奉仕活動を中止せざるを得ないクラブも散見され非常に残念な状況ではありますが。その様な中、社会奉仕委員会のご協力も得て、地区補助金関係は改善が見られたと思います。次年度は、国際奉仕委員会にも参加して頂き三位一体の体制で臨む予定です。財団の各委員の皆様のご指導、御協力に感謝致しますと共に次年度も宜しく御願い申し上げます。

○ 地区財団委員会・勉強会 久々に開催される

Covid-19 の影響で年明けから開けずにいた財団の委員会が、この6月13日、ダイヤモンドホールにて開催されました。普段の研究会では地区内全クラブの財団委員長、社会奉仕委員長が参加する大広間に、地区財団委員だけが集い(写真 下)、マスク着用での会議でした。



まず、池田年度に新しく地区財団委員に就任される方々の勉強会を、引き続いて、Covid-19による地区補助金事業の進捗と報告のあり方や緊急プロジェクトの提案説明等がなされました。通常ならば、池田正純DGE主催の3大セミナーや資金管理セミナーを通して、地区内クラブの皆様にご理解いただく各種補助金事業なのです。今更ながら、対面での会議が持てずに流れたこの6ヶ月が地区内クラブのロータリー活動への意欲を減衰させることの無いよう祈念しています。

今こそ、ロータリーの「超我の奉仕」の見せどころです！

○ Covid-19 対策 緊急プロジェクトについて

地区財団資金管理委員長 宇留野秀一

今年度、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で例会や理事会が開催できないことに加えて、地区補助金プロジェクトで予定していたイベントが開催できない状況も多くあったかと存じます。

地区ロータリー財団では、中村年度プロジェクト報告書や池田年度の補助金申請の期限が迫る中で、中村年度の地区補助金プロジェクトが実施できないクラブや池田年度においても計画が立てられないクラブへの対応として、2020年5月14日に中村ガバナー、池田ガバナーエレクト、保延地区ロータリー財団総括委員長、藤居財団支援アドバイザー、佐川地区社会奉仕委員長らが同席のもと、関係者会議を開催しました。

既にロータリー財団からは2019-20年度地区補助金または2020-21年度地区補助金を活用して、地元の医療従事者に寄贈する物資の購入といった新型コロナウイルス対応のための地元の活動を支援できる旨の通達がされておりましたが、この会議におきまして、クラブで利用できない補助金を活用して、地区として茨城県の医療体制に貢献できるようなプロジェクトを実施することが決定されました。

このプロジェクトは中村年度に地区補助金プロジェクトができなくなったクラブからの返還金等と池田年度の地区補助金の予算残、これに地区補助金プロジェクトを実施せずに本事業に賛同するクラブからの拠出金を加えて実施することとしています。

地区社会奉仕委員会に企画推進をしていただき、既に各クラブにはご案内のところでございますが、6月22日現在、茨城県保健福祉部医療局からのご要望により、医療用のゴム手袋を寄贈することで、調整を行っています。非常事態宣言が解除されるなど、収束に向かいつつある状況ですが、今後起こりうる第2波、第3波への備えも含めて、地域に貢献すべく進めております。

○ グローバル補助金事業の現状 (6/28)

GG番号、重点分野、実施地と並べます。

◇進行中のGG 7件

① GG1753266 基本的教育と識字率向上、ネパール

- ② GG1989318 疾病予防と治療、ネパール
- ③ GG2092394 疾病予防と治療、タイ
- ④ GG2095142 疾病予防と治療、タイ
- ⑤ GG2095986 疾病予防と治療、タイ
- ⑥ GG2095449 平和構築と紛争予防、水と衛生、  
地域社会の経済発展、フィリピン
- ⑦ GG2098884 疾病予防と治療、タイ

◇終了報告中のGG 3件

- ① GG1981351 疾病予防と治療、ネパール
- ② GG1983572 疾病予防と治療、フィジー
- ③ GG1988585 平和構築と紛争予防（奨学金）、英国

◇完了したGG 5件

- ① GG1865984 疾病予防と治療、サモア
- ② GG1873598 基本的教育と識字率向上（奨学金）、  
米国
- ③ GG1875938 平和構築と紛争予防（奨学金）、米国
- ④ GG1977970 疾病予防と治療、母子の健康、タイ
- ⑤ GG1980678 疾病予防と治療、タイ

◇提唱者/地区の承認待ちのGG 2件

- ① GG1985546 地域社会の経済発展（VTT）、日本
- ② GG2014949 疾病予防と治療、水と衛生、ネパール

◇提出済みのGG 3件

- ① GG2014409 疾病予防と治療、ネパール
- ② GG2014696 平和構築と紛争予防（奨学金）、米国
- ③ GG2013334 疾病予防と治療、マレーシア

※ 事業の詳細は、My Rotary>ロータリー財団>補助金センター>補助金の検索 と辿ってみてください。

○ 6月24日現在 世界のポリオ（WPV）発生状況

常在国	2020 1/1-6/24	2019	2018
パキスタン	55	145	12
アフガニスタン	19	29	21
ナイジェリア	0	0	0
世界合計	74	174	33

※ GPEI Polio Today

また、2019年の総数が修正されています。

世界ポリオ根絶イニシアティブ（GPEI）は、Covid-19の

パンデミックがポリオ根絶に多大な影響があると警鐘を鳴らしています。下記のサイトを参考にしてください。

<http://polioeradication.org/news-post/global-polio-eradication-and-covid-19/>

また、カナダの Karina Gould 国際開発大臣が 4,750 万カナダドル（約 36 億 5 千万円）を毎年 4 年間にわたり拠出すると発表されています。この記事はこちら

<https://www.endpolio.org/ja/shi-jie-poliogen-jue-inisiateibugpeinozui-zhong-zhan-lue-nidui-sikanadazheng-fu-gaxin-tanagong-yue>

Covid-19 のパンデミックで、他の疾病の治療が困難になっていることに注意を払わねばなりません！

Karina Gould 大臣の twitter はこちら

<https://twitter.com/karinagould>

○ 地区ロータリー財団委員交代



地区財団委員会・勉強会が開催された 6 月 13 日、斎藤章 資金推進 PHSC 担当委員、坂本俊彦 資金推進委員、大堀健二 補助金奨学金・学友担当委員、鯨岡則雄 補助金 VTT 担当委員、佐藤敏近 DGSC の 5 名の委員が退任し、新委員と交代しました。

《編集後記》

佐藤は併せて、中村澄夫年度の「地区財団ニュース」編集責任者の任も降ります。Covid-19 の影響で、様々な地区行事が開催できなかったこともあり、うまく記事が集められず、ニュースが尻すぼみになりましたことお詫び申し上げます。

1 年間お付き合いありがとうございました。

ロータリー財団研究会「PHS 現状及び入会案内」

ロータリー財団 資金推進委員 小澤八紘（結城 R C）

ロータリーの活動を支える皆さまの日頃からのご支援に、心より感謝申し上げます。

みなさんご存じのとおりですが、ロータリー創設者の名前にちなんだ「ポール・ハリス・ソサエティ」(PHS)は、毎年 1,000 ドル以上を、年次基金、ポリオプラス基金、財団が承認した補助金のいずれかに寄付することを選択してくださるロータリー会員とロータリー支援者の方々を認証するプログラムです。

2013 年 7 月にロータリー財団の正式な認証プログラムとなるまで、ポール・ハリス・ソサエティは地区によって運営されていました。ポール・ハリス・ソサエティは、年間 1,000 ドルという大きな支援をしてくださっている方々に感謝の気持ちを示し、また、そのような方々に対して、継続的な支援を奨励することを目的としています。

ポール・ハリス・ソサエティは、1999 年、第 5340 地区のバスター・ウェイン・キュージックさんによって創設されました。キュージックさんは、すべてのロータリアンが毎年 1,000 ドルを寄付することは難しいものの、奨励やお願いをすれば 1,000 ドル以上を毎年寄付してくれるロータリアンが増えるに違いないと考えました。そこで彼は、「ポール・ハリス・ソサエティ」を開始し、ソサエティへの入会という形で寄付者を認証することによって寄付を推進することにしました。このアイデアは、世界中の地区へと急速に広まっていきました。

#### 【PHS の成長】

ポール・ハリス・ソサエティには、地域社会や世界の人びとの生活に変化をもたらす活動を支援するために多大な寄付を行ってくださる方々が集まり、会員数が着実に増えています。

2019 年 12 月 31 日現在、ポール・ハリス・ソサエティの会員数は 24,248 人でした。

#### 【世界の PHS 会員数】最も会員数の多い国は下記の通りです：

米国：13,102 韓国：4,117 日本：939 カナダ：923 フィリピン：721  
インド：699 オーストラリア：635 台湾：538 ブラジル：515 メキシコ：176

#### 【2820 地区の PHS 会員数】

2013-14 24 名、2014-15 14 名、2015-16 7 名、2016-17 5 名、2017-18 5 名  
2018-19 7 名、2019-20 2 名  
計 64 名 退会等 4 名 2020.3 現在 60 名

毎年 1,000 ドルの皆さまからのご支援によって、以下のようなプロジェクトが可能となります。

- ・南アフリカで、幼児教育センター設立のため、教員への職業研修を実施
- ・インドで、フッ素中毒を防止するための浄水フィルターと衛生設備を設置し、保健教育を提供

- ・イタリアで、未熟児の死亡率を下げるための研究奨学金を医療従事者に提供
- ・ウガンダで、教員 200 人と生徒 1,300 人を対象とした平和セミナーを開
- ・マリで、マalaria予防のための防虫加工された蚊帳と医療サービスを提供

そしてもちろん、ロータリーの最優先活動、ポリオの撲滅があります。ポリオワクチンは一人あたり約 60 セント（一回約 20 セントを 3 回）です。PHS レベルでのご寄付によって、1,600 人以上の子どもたちをポリオから守ることができます。

ポール・ハリス・ソサエティへの入会は、年次基金、ポリオプラス基金、財団が承認した補助金のいずれかに毎年 1,000 ドル以上を寄付することを選択することを意味します。これまで毎年 1,000 ドルの寄付をしたことのある方である必要はなく、また、ソサエティ入会時に、すぐに 1,000 ドルを寄付する必要もありません。その年度末までに小額に分けて、ご寄付いただくこともできます。

ロータリーでは、定期的な寄付を設定できるシステムを提供しています。安全で簡単に寄付を設定できますので、ポール・ハリス・ソサエティへの近道ともなります。皆さん自身が設定した頻度と金額で、クレジットカードを利用してご寄付いただけます。

定期寄付の設定はロータリーウェブサイトから行うことができ、日本円も利用できます。日本円で定期寄付を設定した日本のロータリアンには、公益財団法人ロータリー日本財団から領収証が発行されます。

PHS メンバーとしてのご寄付の場合、年に一度 1,000 ドル、四半期に一度 250 ドル、毎月 85 ドルと設定していただくと、年度中に 1,000 ドル以上のご寄付となります。ただし、税制上の優遇措置を受けるためには、日本円でご寄付いただく必要があります。その場合、RI レートの変動によって、ドル金額が必ずしも 1,000 ドルに達しないこともありますので、定期的に寄付額の確認をするようお願いいたします。

これからもロータリーが「世界でよいこと」を行っていくには、皆さまからのご支援が欠かせません。どうか皆様方のご支援をお願いいたします。



# ご利用方法

## 事業者の方へ



### メリット

店舗やイベントなどの感染防止対策を分かりやすく掲示でき、県などのガイドラインを遵守していることをPRできます。システムを導入していることで、お客様に安心してお店をご利用いただけます。



## 県民の方へ



### メリット

新型コロナウイルスの感染者が発生したとき、感染者と同じ日に同じ施設を利用した方はメールでお知らせを受け取ることができます。



## 注意事項

- ・新型コロナウイルスの感染者が発生した場合、その感染者が立ち寄った施設で、同日に登録した方に、茨城県より一斉に注意喚起メールを送信します。その際、注意喚起メール内では、施設名、日時、感染者に関する情報はお知らせしません。また、個別にお問い合わせいただいても、一切お答えいたしません。
- ・登録された情報については、事業目的のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。
- ・茨城県においては、「いばらきアマビエちゃん」で収集した情報等の漏洩、滅失又は毀損の防止その他の利用者情報等の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。
- ・「いばらきアマビエちゃん」の利用に際して、利用者が被った損害について、その損害が茨城県の責めに帰すべき事由によらない場合、県は一切賠償の責任を負いません。

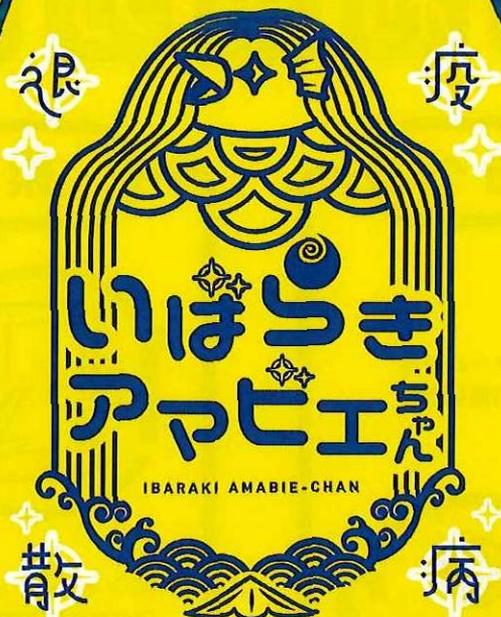
うちの店は対策してるよ

安心してきてほしい

分かって安心!

買物に行きたいけど...

コロナに感染  
しないか心配...



【肥後国海中の怪】（京都大学付属図書館所蔵）を元に作成しました。

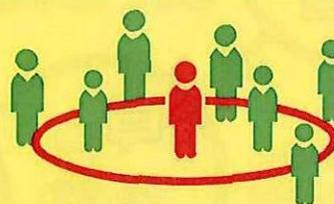
## いばらきアマビエちゃんとは？

「いばらきアマビエちゃん」はガイドラインに沿って感染防止に取り組んでいる事業者を応援するとともに、感染者が発生した場合にその感染者と接触した可能性がある方に対して注意喚起の連絡をすることで、感染拡大の防止を図ることを目的としたシステムです。

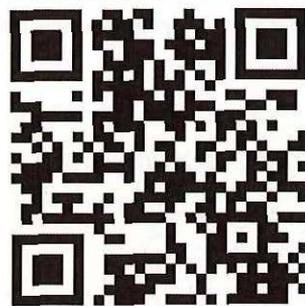
感染拡大防止のため登録にご協力をお願いいたします。

※店舗名が特定されたり、個人のプライバシーが漏れることはございません。

新型コロナウイルス  
感染者が発生した際



接触可能性が分かる！



今すぐ登録!!

新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールをお願いします

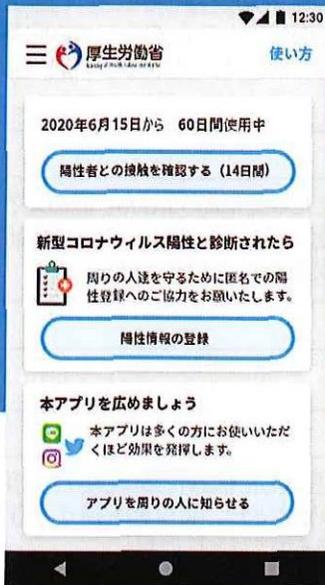
自分をまもり、大切な人をまもり、  
地域と社会をまもるために、  
接触確認アプリをインストールしましょう。

厚生労働省

# 新型コロナウイルス 接触確認アプリ

(略称：COCOA)

COVID-19 Contact Confirming Application

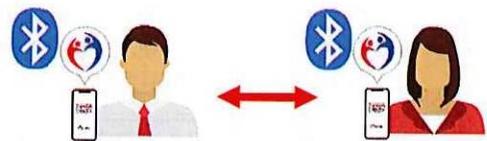


\*画面イメージ

接触確認アプリは、新型コロナウイルス感染症の  
感染者と接触した可能性について、通知を受け取る  
ことができる、スマートフォンのアプリです

- 本アプリは、利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、お互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができるアプリです。
- 利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることが期待されます。

1メートル以内、15分以上の接触した可能性



- ・接触に関する記録は、端末の中だけで管理し、外にはできません
- ・どこで、いつ、誰と接触したのかは、互いにわかりません
- ※端末の中のみで接触の情報（ランダムな符号）を記録します
- ※記録は14日経過後に無効となります
- ※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しません
- ※ブルートゥースをオフにすると情報を記録しません

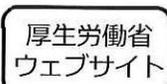
iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら



# 新型コロナウイルス接触確認アプリ 利用者向け Q & A

## 問1 接触確認アプリとは、どのようなものですか。

利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、お互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができます。なお、本アプリはApple社とGoogle社が提供しているアプリケーション・プログラミング・インターフェイス(API)を元に開発しています。

## 問2 アプリを利用することで、どのようなメリットがありますか。

利用者は、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることが期待されます。

## 問3 他の利用者との接触をどのように記録するのですか。

スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、ほかのスマートフォンとの近接した状態（概ね1メートル以内で15分以上）を接触として検知します。近接した状態の情報は、ご本人のスマートフォンの中にのみ暗号化して記録され、14日が経過した後に自動的に無効になります。この記録は、端末から外部に出ることはなく、利用者はアプリを削除することで、いつでも任意に記録を削除できます。

## 問4 個人情報が収集されることはないですか。

氏名・電話番号・メールアドレスなどの個人の特定につながる情報を入力いただくことはありません。他のスマートフォンとの近接した状態の情報は、暗号化のうえ、ご本人のスマートフォンの中にのみ記録され、14日の経過した後に自動的に無効になります。行政機関や第三者が接触の記録や個人の情報を利用し、収集することはありません。

## 問5 位置情報を利用するのですか。

GPSなどの位置情報を利用することはない、記録することはありません。

## 問6 他の利用者との接触を検知する目安はありますか。

ご利用のスマートフォン同士が、概ね1メートル以内の距離で15分以上の近接した状態にあった場合、接触として検知される可能性が高くなります。機器の性能や周辺環境（ガラス窓や薄い障壁など）、端末を所持する方向などの条件や状態により、計測する距離や時間に差が生じますので、正確性を保証するものではありません。

## 問7 利用はいつでも中止できますか。

いつでも任意にアプリの利用を中止し、アプリを削除することで、すべての過去14日間分までの記録を削除できます。

## 問8 アプリでは、どのような通知がきますか。

新型コロナウイルス感染症の陽性者が、本人の同意のもと、陽性者であることを登録した場合に、その陽性者と過去14日間に、概ね1メートル以内で15分以上の近接した状態の可能性があった場合に通知されます。通知を受けた後は、ご自身の症状などを選択いただくと、帰国者・接触者外来等の連絡先が表示され、検査の受診などが案内されます。

## 問9 新型コロナウイルス感染症の陽性者がアプリで登録したら通知はすぐにきますか。

利用者への通知は、1日1回程度となっております。アプリへの登録のタイミングによっては、すぐに通知されない場合があります。なお、アプリの設定で「通知をON」にいただくと、通知があった場合に画面上に通知メッセージが表示されます。

## 問10 新型コロナウイルス感染症の陽性者と診断されましたが、アプリで登録しなかったらどうなりますか。

陽性者と診断された場合に、アプリへの登録は、利用者の同意が前提であり、任意です。登録いただくことで、あなたと接触した可能性がある方が、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。

## 問11 陽性者との接触の可能性が確認されたとの通知を受けたら、何をすればいいですか。

アプリの画面に表示される手順に沿って、ご自身の症状などを選択いただくと、帰国者・接触者外来などの連絡先が表示され、検査の受診などをご案内します。

## 問12 厚生労働省ではアプリで得た情報を何に利用するのですか。

厚生労働省では、アプリにより、利用者のデータを利用し、収集することはありません。利用者に氏名・電話番号などの個人情報を入力いただくこともありません。